

＜藤沢型地域包括ケアシステム＞

**地域を中心とした協議体での
取組について**

～ 支えあいの地域づくりに向けて ～

協議体の状況

～主にご参加されている方～

- 自治会・町内会連合会の方
- 民生委員・児童委員協議会の方
- 地区社会福祉協議会の方
- 地区ボランティアセンターの方
- 青少年育成協力会の方
- 老人クラブ連合会の方
- 商店街関係の方
- 地域の縁側の方
- 通いの場の方
- 地域ささえあいセンターの方
- 医療・介護・福祉関係の方
- 市社会福祉協議会の方

など

※遠藤地区については、郷土づくり推進会議の専門部会と合同で開催されている。

※会議の名称は、それぞれの会議の中で検討されて決められた。

【御所見地区】
～御所見CS会議～

【長後地区】
～ケア会議長後～

【遠藤地区】
～福祉教育部会～

【湘南台地区】
～湘南台いきいき会議～

【湘南大庭地区】
～湘南大庭地区小地域ケア会議～

【六会地区】
～六会地区ケア会議～

【明治地区】
～明治地区小地域ケア会議～

【善行地区】
～みまもり善行～

【藤沢地区】
～藤沢地区地域支えあい会議～

【辻堂地区】
～辻堂地区協議体～

【村岡地区】
～村岡地区協議体～

【鵠沼地区】
～鵠沼地区小地域ケア会議・協議体～

【片瀬地区】
～片瀬地区協議体～

<主な取組事例 ①> ～善行地区～

【みまもり善行】

【参加メンバー】

- 善行地区自治会連合会
- 善行地区社会福祉協議会
- 善行地区老人クラブ連合会
- 善行地区ボランティアセンター
- 善行地区郷土づくり推進会議
- 地域の縁側 地域交流サロン「ゆい」
- 介護保険関係事業所(1法人)
- CSW(市社会福祉協議会)
- 善行市民センター
- 善行地区民生委員児童委員協議会
- 善行地区防犯協会
- 善行地区青少年育成協力会
- 善行地区交通安全対策協議会
- 地域の縁側「めくもり」
- 地域の縁側「えん」
- 善行いきいきサポートセンター
- 第1層生活支援コーディネーター
- 地域包括ケアシステム推進室

【経過】

- 善行地区では、これまでも、「善行地区小地域ケア会議」における取組として、いきいきサポートセンターが事務局を担う中で、地域の皆様が中心となって、地域で困っていることや、気づいたこと、やりたいことなどを、自由に話し合える場として、『コミュニティ・カフェ』が開催されてきました。
- 平成30年度から、小地域ケア会議と協議体を一体的に開催することになり、会議の名称を「みまもり善行」と変更し、これまで地域で大切に積み上げられてきた取組であるコミュニティ・カフェを、引き続き、行っていくことになり、今年度は「善行団地」と「亀井野団地」で開催されました。

<主な取組事例 ①> ～善行地区～

コミュニティ・カフェ



【善行団地】

参加人数:43名

ご協力:

善行団地自治会, 老人クラブ
民生委員・児童委員

独立行政法人都市再生機構
(UR都市機構)

【亀井野団地】

参加人数:47名

ご協力:

亀井野団地自治会
民生委員・児童委員



<主な取組事例 ①> ～善行地区～

【コミュニティ・カフェの中での話】

- 自治会や老人クラブの活動，ラジオ体操等に参加しているので，つながりがあって安心。
- お互いを見守っているので，何かあれば気が付いてもらえる。
- サークル活動に入っていると，みんなに会えて楽しい。
- 留守にする時はお隣に声をかけることを団地全体で行えるよう，自治会が中心になって進めている。
- 頼まれて同じ階の人のゴミ出しを手伝っている。

【参加者の皆さまからのご意見】

- 隣近所との付き合いが少ない。
- 集会所を月に1回開放し，カラオケなどを行っているが，参加されていない方が心配。
- 大変な人がいれば，ついでに買い物してきてあげたいが，自分からは声をかけづらい。
- 玄関やポストに名前が入っていない世帯が増えてきた。
- 自治会や老人会，サークルなどに参加していない方々が気になり。
- 費用のかからない会場で，形にとらわれず，自由に出入りできるコミュニケーションが図られる場所があるとよい。

<主な取組事例 ①> ～善行地区～

【郷土づくり推進会議や地域との連携】

1. 課題の把握

「コミュニティ・カフェの開催」

みまもり善行による、地域で困っていることや、気づいたことなどを話し合える場として開催。

2. 対応策の検討

「善行団地みまもり会議」

郷土づくり推進会議(地域福祉部会)や地域の関係者等による会議体を発足。

3. 事業・活動

「団地の井戸端会議」

地域における住民同士のささえ合い、顔の見える関係づくりの機会として、善行団地みまもり会議が主体となり、交流の場を提供。



地域で生活されている方々の視点から、日常の困りごとやあったらいいな、ということを自由に意見交換。

郷土づくり推進会議(地域福祉部会)、自治会、老人クラブ、民生委員・児童委員、UR都市機構、大学教授などが集まり、課題への対応について検討。

毎月1回、誰でも気軽に参加できる地域住民の交流の場として開催。

ミニ講座、健康等の相談などのほか、参加者が茶菓子を食べながら、自由に集える場。

<主な取組事例 ②> ～村岡地区～

【村岡地区協議体】

【参加メンバー】

- 村岡地区自治町内会連合会
- 村岡地区社会福祉協議会
- 村岡地区福祉ボランティアセンター
- 介護保険関係事業者(2法人)
- CSW(市社会福祉協議会)
- 村岡公民館
- 村岡地区民生委員児童委員協議会
- 村岡地区老人クラブ連合会
- 村岡いきいきサポートセンター
- 医療関係事業者(1法人)
- 第1層・第2層生活支援コーディネーター
- 地域包括ケアシステム推進室

【経過】

- 村岡地区にある様々な社会資源を、白地図に落とし込みながら、地域の見える化につながる作業を行った。
- 地域資源の見える化の作業を行った結果、弥勒寺周辺に地域住民が気軽に集える場所が少ないという課題が見えてきた。
- せっかく気軽に集える場をつくるのであれば、色んな世代の人たちが集まれる場にしたという地域の意見から、多世代が気軽に集えて交流できる「よりどころ弥勒寺」の実施につながった。

<主な取組事例 ②> ～村岡地区～

よりどころ弥勒寺

【第1回】

開催場所:村岡市民の家

開催日時:平成30年9月13日(木)

午後2時～4時

参加人数:32名(1歳～80歳代)

○「お茶どころ」

○地区の読み聞かせサークルの皆さんによる紙芝居

○音楽療法士さんによる、歌を歌いながら楽器の演奏



【第2回】

開催場所:村岡市民の家

開催日時:平成31年1月20日(日)

午前10時～正午

参加人数:33名(1歳～80歳代)

○「お茶どころ」

○カルタ・百人一首・すごろく・将棋・卓上ゲーム など

○からだを動かすゲーム など

<主な取組事例 ③> ～鵜沼地区～

【鵜沼地区小地域ケア会議・協議体】

【参加メンバー】

- 鵜沼地区町内会自治会連合会
- 鵜沼地区社会福祉協議会
- 介護保険関係事業所
- 鵜沼南いきいきサポートセンター
- 第1層生活支援コーディネーター
- 地域包括ケアシステム推進室
- 鵜沼東・南地区民生委員児童委員協議会
- 鵜沼地区老人クラブ連合会
- 鵜沼東いきいきサポートセンター
- CSW(市社会福祉協議会)
- 鵜沼市民センター

【経過】

- 鵜沼地区では従来より、地域のいきいきサポートセンターが中心となり、どのような仕組みや体制を構築すると“地域における高齢者の見守り”が効果的かを協議してきた。
- 地域における見守りの取組を知ることや、関係団体の連携を強めることで、さらに重層的な見守りにつながるのではないかと結論に至った。
- そこで、地域で活動している団体や関係者が、普段の活動の中で高齢者の見守りにつながる取組等を共有することで、お互いの団体を知り、連携する(つながる)きっかけづくりを目的とした交流会を開催することとなった。

<主な取組事例 ③> ～鵜沼地区～

「つながろう 鵜沼！」 ～鵜沼地区関係団体交流会～

事前打ち合わせの様子



鵜沼地区小地域ケア会議・協議体 主催

地域における見守りをより推進するために

「つながろう 鵜沼！」

～第1回鵜沼地区関係団体交流会～

【日時】2019年(平成31年)2月15日(金)
午前10時～12時(開場:9時30分)

【会場】藤沢市役所 本庁舎5階 5-1・5-2会議室

一緒に鵜沼地区の「つながり」について考えてみませんか？

『地域におけるつながり(見守り)』をテーマに、地域で活動されている団体・関係者の皆さまより、普段の活動の中で高齢者の見守りにつながっている取組等を発表していただきます。参加者の皆さまと報告内容を共有することで、様々な団体の活動を知り、連携するきっかけとなることを目的としています。お気軽にご参加ください。

発表団体

- 鵜沼地区老人クラブ連合会(友愛チーム)
- 鵜沼東・南地区民生委員・児童委員協議会
- 鵜沼地区ボランティアセンター「ささえ」
- 藤沢警察署 生活安全課
- 藤沢市 地域包括ケアシステム推進室

鵜沼地区小地域ケア会議・協議体とは…

鵜沼地区の町内会自治会連合会、老人クラブ連合会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員協議会、居宅介護支援事業所、いきいきサポートセンター(地域包括支援センター)、及び市社会福祉協議会から選出された委員、並びに市(鵜沼市民センター、地域包括ケアシステム推進室)が、鵜沼地区の高齢者等が地域で安心して住み続けられるまちをめざし、連携し話し合いを行う場です。

※『地域における見守り』をテーマに、今後も継続的に催しを開催する予定です！

【問合せ(事務局)】
藤沢市 福祉健康部 地域包括ケアシステム推進室 地域づくり推進担当
〒251-8601 藤沢市朝日町1-1 TEL 0466-50-3544 / FAX 0466-50-8412
※駐車場の混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。

発表団体(詳細)



～鵜沼地区老人クラブ連合会(友愛チーム)～

「健康・友愛・奉仕」の理念のもと、仲間づくりを通して、高齢者の生きがいづくりと健康の維持・増進を図るとともに、これまで培った知識・経験から、地域における社会参加を促進し、地域福祉の向上を図ることを目的に活動しています。

～鵜沼東・南地区民生委員・児童委員協議会～

社会福祉の精神をもって高齢者や児童、母子・父子家庭等で問題を抱えている人々、経済的に困っている家庭、心身障がい者などの身近な相談相手であるとともに、専門機関へのつなぎ役として活動しています。

～鵜沼地区ボランティアセンター「ささえ」～

高齢者が自立した生活を送り、「いつまでも自分らしくあり続けること」を願い、訪問支援活動(家事支援・話し相手・庭仕事等)やふれあい支援活動(多くの方が交流でき楽しく過ごせる取組)などを実施しています。

～藤沢警察署 生活安全課～

地域で発生している犯罪の抑止対策や犯人を検挙する方策の推進、家出人・迷子等の捜査手配、保護活動、ストーカー事案や配偶者からの暴力行為の事案解決などを行っています。

～藤沢市 地域包括ケアシステム推進室～

子どもから高齢者、障がい者、生活困窮者等、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちをめざし、支えあいの地域づくりの推進や、様々な困りごとを受け止め、関係機関と連携した支援を行っています。

- 発表団体:5団体(老人クラブ・民児協・ボランティアセンター・藤沢警察署生活安全課・地域包括ケアシステム推進室)
- 参加団体:13団体(自治連・社協・防犯協会・地域の縁側・宅配事業等を展開する民間企業 など)

<主な取組事例 ④> ～湘南大庭地区～

【湘南大庭地区小地域ケア会議】

【参加メンバー】

- 湘南大庭地区自治会連合会
- 湘南大庭地区民生委員児童委員協議会
- 湘南大庭地区社会福祉協議会
- 湘南大庭地区老人クラブ連合会
- 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
- 湘南大庭いきいきサポートセンター
- 介護保険関係事業所
- 第1層生活支援コーディネーター
- CSW(市社会福祉協議会)
- 湘南大庭市民センター
- 地域包括ケアシステム推進室

【経過】

- 地域活動が活発な地区の特性を生かし、自治会をはじめとする、地域での活動を可能な限り把握し、色んな人たちに知ってもらい、地域の活動に参加してみようと思う、一つのきっかけづくりとして、平成29年度から、地域活動を紹介する冊子の作成がはじめられた。
- 地域活動の把握作業については、参加メンバーの皆さんが、自分が所属する団体などに、声をかけて情報を集め、会議の場で紹介しながら情報共有を行った。
- 集まった情報は、会議の場でまとめながら、冊子の中でどの様に紹介した方が良いかなど、校正のアイデアなども出し合い、また、編集会議なども開催する中で作成が進められ、平成30年4月に発行された。
- 現在、より多くの湘南大庭地区の方々の手にとってもらえるよう、配架場所を増やす取組を進めている。

<主な取組事例 ④> ～湘南大庭地区～

地域活動の紹介冊子

「ご存知ですか？」
みんなで作る
いきいき活動
～地域の活動紹介～



あなたも
参加しましょう!!



湘南大庭地区小地域ケア会議

*湘南大庭地区小地域ケア会議とは

湘南大庭地区の自治会連合会、老人クラブ連合会、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、福祉づくり推進会議の他、藤沢市在宅介護支援事業所連絡会、藤沢市社会福祉協議会、湘南大庭市民センター、藤沢市地域包括ケアシステム推進室、湘南大庭いきいきサポートセンター（地域包括支援センター）の代表が集まり、「地域の暮らしがいくつになっても安心して暮らせる湘南大庭地区」を目指して話し合いをしている会議です。

湘南城山 グランドゴルフ愛好会

<活動の様子>

- ・城山自治会員で希望される方が会員となって、グランドゴルフの練習、協議会を実施しています。
- ・会員は現在31名。競技は、1回3ラウンドで、平成29年10月からハンディキャップ制を導入しているため、入会後初めてプレイした方も含め、男女別なく優勝（男2人、女3人）しています。
- ・ホールインワンには賞品もあるので、皆さん、夏の暑さにも負けず、冬の寒さにも負けずに、意欲をもって熱心に取り組んでいます。
- ・活動日：月2回（第1、第3火曜日） ・ 活動場所：大庭スポーツ広場
- ・費用：年会費 1,000円 ・ 競技会後の反省会費用：その都度500円程度



★ライフタウンコラム ～笹山自治会“こども神輿”エピソード ⑤～

お譲り頂くに当たり、笹山自治会として「笹山ふるさと祭り」を毎年行う事に決めました。お神輿だけではなく餅つきや芋煮会などを企画し、ここで育った子供たちがふるさとを忘れず、また絆を結ぶよう祈念してのことです。

笹山自治会“こども神輿”エピソード ⑥

<主宰者の思い>

- ・高齢化社会という負のイメージですが、「丈夫で長生きができれば、いいことではないか」と、皆で相談して、誰でも簡単にできるグランドゴルフを平成29年から始めました。
- ・モットーは、「皆で外で遊ぼう」ですが、その裏には「頭と体を動かそう。そして、健康寿命を延ばそう」があります。皆と一緒に活動する事で、自分の健康にも役立ち、自治会や社会の為にもなります。活動を通じて、ふれあい・コミュニケーションが生まれ、お互いの理解・信頼が深まり、思いやりの気持ちが生まれ、困った時の助け合いにつながればいいなと思っています。



日時：第1・3火曜
場所：大庭スポーツ広場
対象：城山自治会員
費用：年会費 1,000円
競技後反省会費用として、
その都度500円



<やってみたい方へのメッセージ>

グランドゴルフは誰でも簡単にできます。皆と一緒に、外で気持ちよく身体を動かしましょう。参加している皆さんは自治会で顔見知りの方ばかりですので、気兼ねすることは何もありません。気軽に輪の中に入って下さい。どんな事をしているか気になる方は、毎月第1、第3火曜日の午前8時半から11時まで大庭スポーツ広場でやっていますので、覗いてみて下さい。大勢の皆さんが参加して頂けるよう、お待ちしております。

※問い合わせ先：

高木：88-1136 ・ 松井：87-4237 ・ 古本：88-2412

【内容】

○ページ数：全40ページ（表紙など含む）

○掲載している活動数：18

○掲載団体：小糸南自治会・笹山自治会・湘南城山自治会・湘南西部自治会・B地区自治会
地区社会福祉協議会・地区ボランティアセンター・地域の縁側 など

<主な取組事例 ④> ～湘南大庭地区～

中学校での特別授業 ～梅さんの一日～

【概要】

- 小地域ケア会議の委員の皆さんが役を演じ、一人暮らし高齢者の一日を伝える取組。
- 先生方にもご協力いただき、大庭中学校と滝の沢中学校の3年生の皆さんに実施。

【グループワーク】

- 寸劇のあとは、湘南大庭地区の高齢化率などの状況をふまえたうえで、グループごとに、どんな見守りの仕組みが必要か等について、話し合いやアイデアを出していき、最後に発表してもらう。

